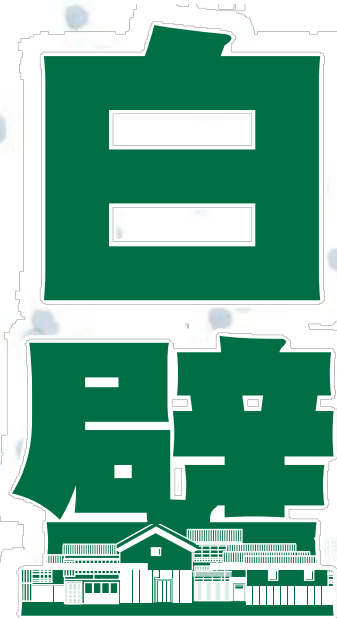


令和3年12月1日発行

倉吉市議会だより



# 9月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆  
(要約)したものを基に掲載しています。



## 今号の内容

市政に対する一般質問	2
議案に対する質疑	7
特別委員会	8
常任委員会	9
請願・陳情提出者による意見陳述	10
議案等の議決結果	11
10月臨時会・11月臨時会	12
(議案等の議決結果)	13
新議会構成・正副議長あいさつ	14
12月定例会・編集後記	15
	16

市民の代表、決まる。  
16人の新しい市議会議員が決まりました。  
(詳細は14、15ページ)



倉吉市議会だより「白壁」では、表紙写真を  
随時募集しています。

あなたの写真で表紙を飾りませんか。たくさ  
んのご応募お待ちしております。



# No. 19



# 【市政に対する一般質問】

## 【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

会派名	議員名	発言通告要旨
くらし創生	福谷 直美	市長の政治姿勢について
		○ 7月7日、8日の水害の現状と課題について
		○ コロナ禍の中の選挙について
		県立美術館について
		○ 総合公立保育園の進捗状況について
	丸田 克孝	○ コロナウイルスについて
		○ 「ひなビタ♪」について
		○ 竹林整備について
	藤井 隆弘	○ 新型コロナ対策について
		地域防災について
		学校教育について
	大津 昌克	文化のまちづくりについて
		倉吉市史編纂 <sup>きん</sup> について
		高校生等通学費助成と「中部の高校を守りたい」について
		○ 公民館のコミュニティセンター化と地域振興について
大月 悦子	倉吉市の人口減少について	
	○ フレイル予防について	
新公会	坂井 徹	コミュニティセンターについて
		○ 市長の政治姿勢について
	福井 康夫	○ 旧グリーンスコアの再生について
		○ 新型コロナワクチン接種について
		グリーンスコアせきがねについて
		防災・減災対策について
		○ 保育園の統合について
	竺原 晶子	土地の相続登記の義務化について
		市報 お知らせ・募集について
		○ 市のホームページ情報掲載のルールについて
○ 学校教育について		
		小学校適正配置について

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・グリーン共同	鳥飼 幹男	○ 学校給食の安心・安全について
		○ 災害時等協力事業所登録制度について
		○ 関金わさび田の施設整備について
		腹膜透析患者の公共トイレの使用について
	鳥羽 昌明	防災・減災について
		コロナ禍における事業者支援について
		○ 奨学金返還支援(若者定住促進策)について
	山口 博敬	インフルエンザワクチン接種費助成について
		○ 市の施設の適切管理について
		読者に感銘を与える紙面づくりについて
		○ 災害対策について
		JR倉吉線跡地の整備について
		小学校再編について
		博物館50周年記念事業について
	農業振興について	
くらし創生	佐々木 敬敏	健康対策について
		○ 水害対策について
	米田 勝彦	新過疎法について
		○ 農業振興について
		○ 災害時の避難所について
日本共産党	佐藤 博英	○ 観光名所周遊カーについて
		○ まちづくりの目標について
		○ コロナ対策について
		○ 3歳未満児の保育料について
		○ 中山間地の防災について
		農業問題について
		○ 高齢者宅のエアコンについて

## 一般質問通告一覧表より

### 【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。



○印のついた質問は、次頁以降に記載しています。



# 市政の課題を洗い出し、 解決策を探る

令和3年9月第7回倉吉市議会定例会が、令和3年8月30日(月)から9月15日(水)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

※議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。  
掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。



7月7日、8日の水害の現状と課題について  
■ コロナ禍の中の選挙について  
■ 総合公立保育園の進捗状況について

福谷 直美  
Fukutani Naomi

問 福守町の水害を防ぐにはどのような対策を考えているか

答 西倉吉排水区基本計画策定業務を発注し、検討中。水路ポンプ場、貯留施設等について経済性を含めて最適な対策を選定する。

問 投票所のコロナ対策はどのように考えるか

答 広い場所の確保や、感染防止対策を実施。混雑状況の情報提示も行う。

問 予定地の福光地内で進めているのか

答 土地改良区と協議したが、同意が得られず、候補地は一旦リセットした。令和5年4月の開設は難しい。改めて検討したい。

コロナウイルスについて  
■ 「ひなビタ」について  
■ 竹林整備について

丸田 克孝  
Maruta Katsutaka

問 感染予防対策とワクチン接種状況、事業者支援は

答 感染予防は個々に頼る部分が大きく、市は広報活動を行う。10月末には対象者の約8割が接種を終える予定。事業者支援は商工会議所と連携する。

問 継続維持と新しい取り組みは

答 倉野川市との交流は継続。新しい取り組みは、応援団で考えていただければ。市の支援方法も考えたい。

問 整備面積緩和、竹の処分と利用について

答 同集落内は対象とする等、より利用しやすくなるよう県に要望したい。処分については、需要があれば破砕機の導入を検討。利用については主体的に取り組む団体等の確保が重要。



## ■新型コロナウイルス対策について

**問** 副反応等を心配して接種をちゅうちょしている人への啓発とワクチン接種向上策を問う

**答** 市報、防災行政無線やメール等での案内に加え、地域情報紙「くらら」やNCN等でコロナワクチンの不安や疑問に答えていただくコーナーを設けている。

**問** 感染時の医療提供体制を問う。宿泊用施設利用と自宅療養のサポートを問う

**答** メディカルチェックセンターで診察、検査で重症度を判断。宿泊療養は医師のオンライン診療と薬剤処方、看護師の健康サポート。在宅療養はパルスオキシメーター、食料品等配布、医師の電話診療、薬剤処方、訪問看護等。



ふじい たかひろ  
藤井 隆弘  
Fujii Takahiro



## ■公民館のコミュニティセンター化と地域振興について

**問** 地域課題解決には13地区一律額ではなく各地域の実情に合った財源が必要では

**答** 委託料や交付金については13地区一律の必要はないと考えている。どのような財源を充当するのかなど、指定管理者連絡会と協議し検討したい。

**問** 地域コミュニティ活性化のため自治公民館加入促進条例を制定しては

**答** 近年地域コミュニティの重要性が再認識され、自治会活性化を目的として加入促進を条例化する自治体が増加している。本市も加入率の問題は重要なテーマであり、条例制定については他の自治体の例も研究し検討したい。



おおつ まさかつ  
大津 昌克  
Otsu Masakatsu



## ■フレイル予防について

**問** コロナ禍におけるフレイル予防の現状と今後の取り組みについて

**答** 西郷地区6か所のサロンで108人に対してモデル的にフレイル判断システムASTERRII<sup>スティー</sup>でチェックを行った結果、半数が健康、残りの半数がフレイル・プレフレイルの状態。判定結果とともに、自宅でも可能なフレイル予防につながる運動処方プログラム(ロコタス)により運動メニューを提示している。

今年度は上井地区2か所のサロンで取り組む予定。ゆくゆくは市全体での取り組みになるよう努力したい。



おおつき えつこ  
大月 悦子  
Otsuki Etsuko



■市長の政治姿勢について  
■旧グリーンスコールの再生について

**問** 観光客の周遊、滞在を促す政策と住民の生活の足確保政策について

**答** 美術館から小川家住宅間のグリーンスローモビリティ事業（電動カート）導入に向けて調査・検討しており、来年度は実証実験も計画している。

**問** 再生に向けた今後のスケジュールは

**答** 経営コンサルタント選定後、指定管理候補者の公募要領をまとめ、予算成立後、設計業務受託事業者と指定管理候補者の選定、という流れでいきたい。



さかい とおる  
**坂井 徹**  
Sakai Toru

新

■新型コロナウイルスワクチン接種について  
■保育園の統合について

**問** PCR検査体制の充実と検査費用の助成は

**答** 現在、症状がある場合や感染の疑いがある人に対してPCR検査を行っている。中部では6医療機関で自費での検査が可能。助成は考えていない。

**問** 抗原検査キットの評価は

**答** 市販の検査キットは研究用で、ウイルス検出の精度が確認されたものではない。市としては、感染疑いがある人は、受診相談センターか医療機関に相談してほしい。

**問** 建設予定地について、関係団体が不同意とした背景を問う

**答** 土地改良区の同意が得られず、リセットせざるを得ないと判断した。地権者等には申し訳ない。計画は延期し、新しい候補地を選定する。



ふくい やすお  
**福井 康夫**  
Fukui Yasuo

新

■市のホームページの情報掲載のルールについて  
■学校教育について

**問** 郵送物の文字サイズについて

**答** ユニバーサルへの対応も大切だと思うので、十分配慮するように努力したい。申し出があれば、その都度改善したい。職員には気づきができるよう指導し、留意するよう注意していきたい。

**問** 「みんななかよく」の掲示についての見解は

**答** 特に低学年のときには、集団生活を行う上で大事なことだととらえている。

**問** 生命の安全教育のための教材研究が必要では

**答** 起こっているケースをきちんととらえて、適切な指導ができるように心がけていかないといけない。難しいが努力していきたい。



じくはら しょうこ  
**竺原 晶子**  
Jikuhara Shoko

新



■ 学校給食の安心・安全について  
■ 災害時等協力事業所登録制度について  
■ 関金わさび田の施設整備について

問 学校給食センター調理場で転倒災害が半年に2件も発生している。再発防止策は

答 滑りにくい靴を導入した。今後は、床の改修等を検討したい。

問 近年の豪雨災害は頻発化、激甚化している。市内事業所の協力を得て、保有する資機材等を生かし、災害時の協力・支援を目的とした「災害時等協力事業所登録制度」を推進しては

答 災害にスピード感を持って対応する面でも意味のある取り組み。検討してみたい。

問 関金町の「わさび田」の施設整備について

答 貴重な地域資源であり、守っていかねばならない。関係者の意見を踏まえ、検討する。

公

とりかい みきお  
鳥飼 幹男  
Torikai Mikio



■ 奨学金返還支援(若者定住促進策)について

問 コロナ禍で学生を取り巻く環境は厳しさを増す。国は、地方への若者定住と地域産業の人手不足解消を目的に自治体が行う奨学金返還支援事業に関し大幅な制度改正を行った。本市でも導入の検討をすべきではないか

答 制度改正により財政的にも改善が図られたのも事実であるが、それでも財政負担が生じることは変わりがないと考える。一定の導入効果もあるだろうが、非常に長い年数の負担を負うことにもなる。その意味で慎重な検討が必要とされている。他の自治体の状況を踏まえてよく研究し対応を考えていきたい。

公

とば まさあき  
鳥羽 昌明  
Toba Masaaki



■ 市の施設の適切管理について  
■ 災害対策について

問 グリーンスコアの再生には、重大な覚悟と決意で取り組むべき

答 市として大きな投資となるので絶対に失敗しないよう持続可能な施設再生となるよう着実に進める。

問 7月豪雨で西郷小学校体育館が雨漏りし、使用できなくなった。災害時の避難場所でもあるので全面改修を

答 これまで4度雨漏り修繕を実施。今後、全面改修ではなく部分改修を年次的に行う。

問 7月豪雨で西郷地区の市道に数か所通行止めが発生。特に八屋地内では毎回起きている。抜本的整備を

答 八屋地内の冠水対策は、市道大原山根線沿いの水路から下大口堰水利組合用水路への排水を計画。

公

やまくち ひろたか  
山口 博敬  
Yamaguchi Hiroataka



■ 水害対策について  
■ 農業振興について

問 7月豪雨の復旧のスケジュールは

答 復旧工事は本来、国の交付決定通知後に可能となるが、早期復旧を目指し、事業費決定前施行承認を申請し、2月の工事発注を予定している。

問 集落営農法人等が後継の人材確保、オペレータの確保、機械の更新等の問題が生じているが

答 担い手増の方策として、スマート農業を推進し、兼業農家や女性にも参加しやすい環境を整えることも重要。(一社)鳥取県農業会議で無料の農業経営相談所に相談してほしい。機械・施設導入については補助や資金があるので、市や農業改良普及所に相談してほしい。



ささき たかとし  
佐々木 敬敏  
Sasaki Takatoshi

創

■ 災害時の避難所について  
■ 観光名所周遊カーについて  
■ まちづくりの目標について

問 福祉避難所の場所は本人に前もって通知してあるか

答 本人への通知はないが、一般的な周知として市ホームページに掲載。

問 交通弱者の高齢者、障がいのある人などが周遊カーを利用できるようにしては

答 地域住民の日常的な移動手段としての活用も検討していきたい。

問 なぜ商業販売額と工業製品出荷額が総合計画に目指すべき目標として示していないのか

答 工業製品出荷額は市の施策ではコントロールできない。また経済構造実態調査では市町村ごとの数値が公表されていないので、総合計画の指標としては使いづらい。



よねだ かつひこ  
米田 勝彦  
Yoneda Katsuhiko

創

■ コロナ対策について  
■ 3歳未満児の保育料について  
■ 中山間地の防災について  
■ 高齢者宅のエアコンについて

問 感染が低年齢化している。小中高でPCR検査すべき

答 教育委員会とも相談し、必要な対応をしたい。

問 生理用品の無償配布の状況は

答 800セット準備し、18件配布。改めて周知を図る。

問 無償化できないか

答 国で整理が必要。少子化に立ち向かうためにも来年度には考えることが必要な時期となる。

問 中山間地には災害避難所も含めて携帯電話不感地域がある

答 整備が難しい地区もある。屋内基地局の無料貸出もあるので、事業者へ相談を。国や県の支援、エリア拡大等を要望し、対応を検討する。

問 設置に助成ができないか

答 対応を考えたい。



さとう ひろひで  
佐藤 博英  
Sato Hirohide

日





# 【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



議員名	通告	担当部局
藤井 隆弘	R02 一般決算 ふるさと納税	生活産業部
	R02 一般決算 廃棄物減量等推進	生活産業部
	R02 一般決算 県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
	R02 一般決算 県道改良事業費地元負担金(通常分)【繰越明許】	建設部
	R02 一般決算 県道改良事業費地元負担金(国補正)【繰越明許】	建設部
	R02 一般決算 除雪対策	建設部
	R03 一般補正 自治公民館活動推進	生活産業部
	R03 一般補正 空き家対策	建設部
丸田 克孝	R03 一般補正 シルバー人材センター補助	健康福祉部
	R03 一般補正 まちづくり管理	建設部
福谷 直美	R03 一般補正 空き家対策	建設部
	R03 一般補正 まちづくり管理	建設部
	R03 一般補正 シルバー人材センター補助	健康福祉部
佐藤 博英	R03 一般補正 シルバー人材センター補助	健康福祉部
大津 昌克	R02 一般決算 【歳入】市税	生活産業部
	R02 一般決算 高校生通学費助成事業	教育委員会
大月 悦子	R03 一般補正 災害救助事業	総務部
	R03 一般補正 自治公民館活動推進	生活産業部
福井 康夫	R02 一般決算 公衆浴場確保対策	生活産業部
	R02 一般決算 小規模零細地域営農確立促進対策	生活産業部
	R03 一般補正 体育施設災害復旧事業	教育委員会
山口 博敬	R02 一般決算 秘書	総務部
	R02 一般決算 総合交通対策(企画)	総務部
	R02 一般決算 がん検診	健康福祉部
	R03 一般補正 シルバー人材センター補助	健康福祉部
竺原 晶子	R02 一般決算 定住対策事業	生活産業部
	R02 一般決算 商店街等活性化	生活産業部
	R03 一般補正 自治公民館活動推進	生活産業部
	R03 一般補正 企業誘致	生活産業部
鳥羽 昌明	R02 一般決算 ひとり親家庭支援給付事業	健康福祉部
	R02 一般決算 ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業	健康福祉部
	R02 一般決算 児童扶養手当	健康福祉部
鳥飼 幹男	R02 一般決算 総合交通対策(企画)	総務部
	R02 一般決算 協働のまちづくり	生活産業部
	R02 一般決算 消費者行政推進事業	生活産業部
	R02 一般決算 倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	生活産業部
	R02 一般決算 中心市街地活性化推進事業	生活産業部
	R03 一般補正 単県斜面崩壊復旧事業	建設部
	過疎計画策定 倉吉市過疎地域持続的発展計画の策定について	総務部

R02 一般決算 … 認定第1号 令和2年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について

R03 一般補正 … 議案第63号 令和3年倉吉市一般会計補正予算(第7号)

過疎計画策定 … 議案第71号 倉吉市過疎地域持続的発展計画の策定について





## 【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

### 県立美術館整備推進調査特別委員会

委員	福谷 直美 委員長
	大月 悦子 副委員長
	伊藤 正三 委員
	大津 昌克 委員
	鳥羽 昌明 委員
	藤井 隆弘 委員
	丸田 克孝 委員

本委員会は令和2年3月25日の第1回委員会を皮切りに、現在まで8回の委員会と3回の委員会協議会を開催しました。

時には現地視察や、関係団体との意見交換を行うなど、精力的に調査、検討したところです。また、委員からは、市民による市民のための事業、地域経済に寄与したものであってほしいとの思いが述べられています。

以下のとおり提言をまとめました。

- ①美術館に関係する社会基盤をはじめ、リスキ跡地、集いの広場などの整備に当たっては、市民及び地元団体と連携を取りながら、安全で魅力ある公共空間として活用されるよう推進されること。
- ②史跡大御堂廃寺跡については、歴史・文化拠点として整備しながら、芸術振興の拠点である美術館との相乗効果を上げていくよう努めつつ、市民生活交流拠点として市民及び地元団体に十分な周知を行い、調整をはかりながら共通認識をもって推進されること。

今後、執行当局は、これらのことに留意の上、行政に当たられたく提言をいたします。

### 中心市街地活性化調査特別委員会

委員	坂井 徹 委員長
	米田 勝彦 副委員長
	佐々木 敬敏 委員
	佐藤 博英 委員
	竺原 晶子 委員
	鳥飼 幹男 委員
	福井 康夫 委員
	山口 博敬 委員

本委員会は、令和2年3月25日の第1回委員会を皮切りに、本日まで計5回の委員会と2回の委員会協議会を開催しました。民間団体との意見交換や現地視察など、精力的に調査を行ってきました。

また、観光需要の減少の大きな要因となっている旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレの再生は、本市の喫緊の課題となっています。

以下のとおり提言をまとめました。

- ①意欲ある指定管理者の出現を期待し旧グリーンスコーレの再生を図り、関金エリアの観光資源を活かした誘客に努め、賑わいの創出につなげていただきたい。
- ②美術館～小川家住宅間へ電動カート導入により、観光客と住民の移動手段の利便性を向上させ、以って観光客の周遊化、滞在時間の延長、住民の生活の足確保につなげること。
- ③誘致企業であるグッドスマイルカンパニーとも連携を図り、レトロ&クールのまちづくりの推進を継続すること。

以上の事業推進を執行当局に期待します。





# 【常任委員会】

## 【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

### 総務建設常任委員会

委員	福井 康夫 委員長 鳥羽 昌明 副委員長 大津 昌克 委員 佐々木 敬敏 委員 佐藤 博英 委員
所管	総務部、建設部、会計課、 上下水道局、議会事務局、 選挙管理委員会、監査委員、 公平委員会

総務建設常任委員会には、18件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。

#### 令和2年度一般会計決算について

認定第1号では、令和2年度一般会計の決算状況について議論が交わされました。委員からは、予算に対する執行率や不用額の状況から、適正な予算編成を求める意見がありました。

#### 災害復旧費などについて

議案第63号では、公共土木災害復旧費4億4千万

円、農林水産業災害復旧費13億3千万円、そのほかの補正予算案について審査されました。

#### 条例ほか

議案第67号では、指定管理者の指定の手続に関する条例の一部改正について議論が交わされ、議案第71号では倉吉市過疎地域持続的発展計画の策定について審査されました。

#### 審査の結果

審査の結果、付託された議案はいずれも可決されました。陳情第7号については、賛成者少数により不採択、陳情第8号については、可否同数となり、委員長裁決により採択となりました。

### 生活産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長 丸田 克孝 副委員長 坂井 徹 委員 山口 博敬 委員 米田 勝彦 委員
所管	生活産業部、農業委員会

生活産業常任委員会には、4件の議案が付託され、委員会審査が行われました。

#### 保険証連携は10月予定

議案第48号の審査では、戸籍住民登録事務について説明を受け、委員から「マイナンバー」の普及対策の徹底を」と意見が出ました。また、保険証連携について質問があり、執行部からは「3月に始まる予定だったが、現在は10月を目指している」と回答がありました。

#### 交付金事業・新規事業も

そのほか、交付金事業であるコミュニケーションセンター感染症対策事業、農業収入保険加入促進緊急支援事業、経営持続化支援事業、観光誘客促進支援事業や、新規事業である、がんばる地域プラン事業、スマート農業社会実装促進事業についても説明があり、それぞれに意見が交わされました。

#### PR動画は地元の出演を

また、中心市街地活性化推進事業については、委員から作成するPR動画の内容やターゲットなどについて質問が出ました。執行部は「地元観光に関わる人のおすすめや、子どもたちが家族に勧めたい場所というような身近なものを考えている」との回答がありました。

#### 審査の結果

審査の結果、付託された議案はすべて可決されました。

## 教育福祉常任委員会

委員	鳥飼 幹男	委員長
	笠原 晶子	副委員長
	伊藤 正三	委員
	大月 悦子	委員
	藤井 隆弘	委員

所管	健康福祉部、教育委員会
----	-------------

教育福祉常任委員会には、認定4件、議案2件、陳情1件が付託され、委員会審査が行われました。

### コロナ禍でも保育は継続

主な審査では、コロナ禍での保育所、幼稚園で陽性者が出た場合の保育の体制について質問があり、執行部からは陽性者が出ても保護者の就労支援ということからも継続して保育が実施できるよう対応するとの答弁がありました。

### 今年度は運営費を一部補助

シルバー人材センターの運

営状況については、会員数の減少や、コロナの影響による事業受託収入の減少など厳しい状況にあり、9月補正で運営費の一部を補助するが、今後の支援の考えについては毎年補正予算で執行することは考えていないとの答弁がありました。

### 審査の結果

審査の結果、付託されていた認定、議案はすべて認定、可決されました。

陳情第9号については、採決の結果、可否同数となり、中部圏域の高校を守るとして市の判断を尊重し、委員長裁決により不採択となりました。

## 請願・陳情提出者による意見陳述

請願・陳情の提出者から趣旨説明の機会を設けることで、提出者の願意を的確に把握し、委員会審査の充実を図ります。

請願・陳情を審査する委員会において、提出者の意見陳述を希望することができます。希望される場合は申し出てください。

※審査する委員会において意見陳述の許否が決定されますが、かならずしも許可されるものではありません。委員会において主体的に判断し、決定されます。詳しくはホームページに掲載の「請願・陳情提出者による意見陳述実施要領」をご確認ください。

<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/gikai/g645/>



#### 【意見陳述の方法】

- ・付託された委員会の冒頭に行く
- ・意見陳述者は2名以内
- ・時間は請願・陳情1件につき5分以内
- ・陳述の内容は、請願・陳情書に記載された範囲のなかの趣旨説明に限る

#### 【意見陳述を希望される人は】

- (1) 所定の意見陳述申出書（様式）に必要事項を記入し、議長（市議会事務局）に提出してください。
- (2) 意見陳述の申出の締切は、請願・陳情の提出締切日時と同じです。



# 【議案等の議決結果】

9月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は1件でした。議員個人の表決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。



【会派名】 ◀ : くらよし  
 新 : 新政会  
 公 : 公明党・グリーン共同  
 創 : くらよし創生  
 日 : 日本共産党  
 無 : 無所属

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果							
		◀	新	公	創	日	無	福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笠原晶子	坂井徹				鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英	伊藤正三
議会 第 8号 発議	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書提出について	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	11	3	原案可決

## 請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告 (付託委員会)	委員長報告に対する賛否														賛成	反対	議決結果						
			◀	新	公	創	日	無	福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笠原晶子	坂井徹				鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英
請願 第 2号	新型コロナ禍による米機器の改善を求める意見書提出について	不採択 (生活産業)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	-	11	3	不採択
陳情 第 7号	辺野古新基地建設の中止を求める意見書の提出について	不採択 (総務建設)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	12	2	不採択	
陳情 第 8号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書提出について	採択 (総務建設)	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	10	4	採択	
陳情 第 9号	倉吉市高校生等通学費助成事業に関する陳情	不採択 (教育福祉)	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	-	7	7	不採択 (議長裁決)	

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず

## 本会議及び委員会などを傍聴する方へのお願い

傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。



**傍聴前の検温**  
をお願いします。



**健康状況シートへ記入**  
をお願いします。



**マスクを着用**  
してください。



隣の人と **1メートル以上離れて**  
座るようにしてください。



入場前の **手洗い**と、



入場時の **アルコール消毒**を  
徹底してください。



なお、本会議についてはケーブルテレビ放送（日本海ケーブルネットワーク・121 ch）を行っていますので、ご活用ください。

# 令和3年10月第8回臨時会 議案等の議決結果

【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために臨時招集される議会のことをいいます。

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果						
		藤井隆弘	丸田克孝	大津昌克	大月悦子	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三	朝日等治	山根健資	米田勝彦				佐藤博英	鳥羽喜一	田村閑美			
選挙 第 1号	倉吉市議会議長選挙について	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			投票	
選挙 第 2号	倉吉市議会副議長選挙について	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			投票
選挙 第 3号	鳥取中部ふるさと広域連合議会議員の選挙について	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			指名推選
選挙 第 4号	鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			指名推選
議案 第76号	令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	原案可決
議案 第77号	監査委員の選任について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	同意
議会発議 第 9号	倉吉市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	原案可決

# 令和3年11月第9回臨時会 議案等の議決結果

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果						
		藤井隆弘	丸田克孝	大津昌克	大月悦子	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三	朝日等治	山根健資	米田勝彦				佐藤博英	鳥羽喜一	田村閑美			
議案 第78号	令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	14	1	原案可決

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず

## 議員定数と議員報酬について理解を深める

### 令和3年鳥取県四市議会議員研修会をオンラインで行いました

県内4市の議会で構成される鳥取県市議会議長会では、毎年4市の議員が集まって研修会を行っています。昨年に続き、今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各市議会でオンライン研修を行いました。

研修は、(株)地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏を講師に「議員定数及び議員報酬について」をテーマに進められました。

地方議会や地方議員の役割・責務を改めて認識し、市民の負託に応える議員として、議員定数や議員報酬について将来を見据えた議論を行うきっかけになるよう理解を深める機会となりました。



# 【新議会構成】

このたびの一般選挙で、新しい倉吉市議会議員が決まりました。市民の代表として市議会できざまな観点から行政施策に関する審議を行うなど、重要な役割を担います。



## 倉吉市議会議員 について

条例定数：17人

現議員数：16人

任期：令和3年10月23日～令和7年10月22日

## 正副議長が決まりました

令和3年10月第8回倉吉市議会臨時会において、投票により正副議長の選挙を行い、議長に福谷直美議員、副議長に藤井隆弘議員が当選しました。

### 福谷直美 議長

議会運営の方針、基本的ルールを定める議会基本条例と、災害時の議員の立ち位置を明確にするために災害対策推進基本条例の検討を行いたいと思います。議員一人一人が条例をもとに対応・対策を検討する、そのような議員活動を市民の皆様に見ていただきたいと思っています。

品位・品格・誇りを持った市議会活動心がけ、「倉吉市をもっともっと元気に、もっと元気に、倉吉市の未来に命がけで取り組む」をキャッチフレーズに、皆さんにしっかり向き合い、頑張っています。



### 藤井隆弘 副議長

伝統ある倉吉市議会の副議長という大任を押し、責任の重さを痛感しております。議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

倉吉市においても、新型コロナ対策、少子高齢化・人口減少対策、災害対策、地域の活性化対策等の課題が山積しています。「住みたい、帰りたい、行きたいまち ぐらしよし倉吉」とするため、議長とともに開かれた、市民に信頼される議会として、議会の総合力を発揮できますよう全力で頑張る決意でございます。

市民の皆様のご支援、ご協力をどうかよろしくお願いいたします。



## 議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項に関する調査を行い、議案、請願などを審査します。

委員長 大津 昌克  
 副委員長 大月 悦子  
 委員 朝日 等治  
 委員 鳥羽 昌明  
 委員 鳥飼 幹男



## 常任委員会

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。

◎：委員長、○：副委員長

### 総務建設常任委員会

総務部、建設部、会計課、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項について審査・調査します。



◎米田 勝彦



○竺原 晶子



朝日 等治



大月 悦子



福谷 直美



藤井 隆弘

### 生活産業常任委員会

生活産業部、農業委員会に関する事項について審査・調査します。



◎福井 康夫



○鳥飼 幹男



田村 閑美



鳥羽 喜一



丸田 克孝

### 教育福祉常任委員会

健康福祉部、教育委員会に関する事項について審査・調査します。



◎鳥羽 昌明



○山根 健資



伊藤 正三



大津 昌克





佐藤 博英

# 令和3年 12月 倉吉市議会定例会

【会 期】12月6日(月)～12月20日(月)

## 【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内 容	
12月 6日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
7日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
8日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
9日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
10日	金			予 備 日	
11日	土			休 会	
12日	日			休 会	
13日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～ 委員会付託	
14日	火			予 備 日	
15日	水	委員会		常任委員会(予定)	
16日	木			予 備 日	
17日	金			議事整理日	
18日	土			休 会	
19日	日			休 会	
20日	月	本会議	午前10時	委員長報告～ 付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり ※録画放送は開催日の午後7時から。  
 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。  
 会議予定、議長日程、議員名簿、市議会  
 だより、会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



## 編集 後記

倉吉市議会議員一般選挙が10月3日に行われたことにより、倉吉市議会は新体制となりました。それに伴い、議会だより編集委員会も次号より新体制での編集となります。▼マスク着用生活にもすっかり慣れ、マスクを着用していないと落ち着かないくらいになっています。そのせいか、ふとしたときにマスクを外した顔が見えるととても新鮮に感じます。その一方で、人前でマスクを外すことがなんだか恥ずかしい気がします(これは私だけなのかもしれませんが)。そんなことを感じるようになってくると、マスクを外して安心して生活できる日が早く戻って来てほしいですね。(事務局M)

## 議会だよりの表紙写真を 募集します

あなたの写真で表紙を飾りませんか。たくさんのご応募お待ちしております。

### 【募集する写真】

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、倉吉市を紹介できる作品。四季折々の風景や祭り、地域行事の写真など。

### 【応募資格】

倉吉市在住、在勤または在学の方

### 【選考方法】

議会だより編集委員会で審査を行い、選出します。

### 【応募方法】

撮影者の住所、氏名、ニックネーム(希望の場合)、電話番号、撮影場所・撮影年月日、作品名とその説明を添えて、画像データを持参、郵送、または電子メールで議会事務局へ提出ください。※郵送の場合は、応募写真をCDまたはDVDなどに保存して郵送してください。電子メールの場合は受信の都合上、1～3MBでお願いします。

作品は、随時募集します。

### 【送付先】

〒682-8611 倉吉市葵町722

倉吉市議会事務局

電子メール：gikai@city.kurayoshi.lg.jp

あなたの写真で  
表紙を飾ろう!

### 【注意事項】

- 被写体が人物または個人の所有物である場合は、応募に関して必ず被写体本人(未成年者の場合は保護者)、または所有者の承諾を得てください。※応募写真に関する著作権、肖像権等に関する責任はすべて応募者に帰属し、倉吉市議会では一切負わないものとします。
- 応募写真は、無償で倉吉市議会が使用することに承諾したものとします。
- 応募写真の著作権は撮影者本人に帰属しますが、応募してから1年は、他媒体での発表を行わないでください。
- 必要によりトリミング処理などを行うことがあります。
- 記念品等はありませんのでご了承ください。
- 応募写真の返却は原則行いません。

